

# 小学校 5年

## つくろう！5-1DGs！

摂津市立別府小学校

教科

総合的な学習の時間

単元名

つくろう！5-1DGs  
～みんながくらしやすい学校へ～

### 本時のねらい

- ・他者とのちがいや多様性を認めることの大切さについて理解し、安心して学級生活・学校生活を送るために自分にできることは何かを考える。
- ・学校生活をしていくうえで自分たちの課題を見つけ、互いを尊重し合える学級や学校を自分事として意識し築いていこうとする態度を育てる。

### 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・タブレットを「自分たちの考えをまとめ、整理して、成果物として作成し、全体に共有する」ことに活用する。
- ・考えたクラスの目標を5-1DGsカードとしてみんなが安心して学校生活をおくるための達成目標ポスターを作成するために使用する。

### 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・電子黒板
- ・Kahoot アプリ
- ・ロイロノート
- ・Canva

### 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ガイコクイズ」を行う（Kahoot アプリ）。</li> <li>・外国に関するクイズを3問出す。</li> <li>・前時の復習をする。（写真1）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クイズのアプリを用いることで、児童の興味を引き、楽しみながら活動に参加する意欲を持たせることができる。</li> </ul>
展開 (25分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスに、もし困っている人がいたら、その人が安心できるように、自分たちはどんな目標（5-1DGs）を掲げるかについて考える。</li> <li>（1）ペアでの話し合い（ロイロノート）</li> <li>（2）ペア活動（Canva アプリ）（写真2）</li> <li>・アプリ（オンラインのグラフィックデザインツール）の使い方を説明する。</li> <li>・ペアごとに、5-1DGsカードを作成する。</li> <li>（3）全体交流（写真3）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時で作成した「なんとかしてやりたいランキング」（思考ツールピラミッドチャートを活用し、一番上に困っていることを記入する。）をもとに、ロイロノートを用いて視覚的に意見を交流することで、自分たちの意見が逸れることなく、目標設定を行うことができる。</li> <li>・Canva アプリを活用することで、短時間でポスターを作成することができる。</li> <li>・Canva アプリ内のツールを活用することで、自分たちの思い描いた形のイラスト等を検索、取捨選択して添付することができる。</li> </ul>
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子黒板で作品を提示しながら、全体に共有して活動を振り返る。</li> </ul>

### 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1 電子黒板を使いクイズをしている様子



写真2 Canvaで制作活動をしている様子



写真3 全体に児童が発表する様子

### 児童生徒の反応や変容

- ・クイズアプリを活用し、楽しみながら授業の導入を行うことで、その時間に行う内容の確認をスムーズに行うことができた。
- ・ロイロノートやCanvaを活用することで、児童たちはリアルタイムで友だちの作品やその時間の課題を共有し合いながら活動することができていた。
- ・それぞれの活動が視覚的に見えるので、普段課題に取り組みにくい児童も、他の児童の活動の様子をヒントにして取り組むことができていた。

### 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

同じアプリを使う回数を重ねるごとに、児童たちも流れを理解して、より積極的にICT活用することができていた。児童らが複数のアプリを無理なく使い分けながら活動する様子は、ICT機器を新しい文房具として活用してきた成果の一つである。